

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	助産師基礎教育テキスト 第5巻 分娩期の診断とケア	町浦美智子	日本看護協会出版会	2015年	3,600円+税	
	助産師基礎教育テキスト 第7巻 ハイリスク妊産褥婦・新生児へのケア	遠藤俊子	日本看護協会出版会	2015年	4,500円+税	
参考書	助産学講座7 助産診断・技術学ⅠⅡ [2] 分娩期・産褥期	我部山キヨ子、武谷雄二	医学書院	2013年	4,800円+税	
	実践マタニティ診断 第3版	青木康子	医学書院	2014年	3,800円+税	
	今日の助産 マタニティサイクルの助産診断・実践過程 改訂第3版	北川眞理子、内山和美、生田克夫	南江堂	2013年	8,800円+税	
その他の資料						

評価方法

筆記試験40%程度

技術試験40%程度

授業への貢献度（討議への参加）、レポート内容、演習における態度20%程度

履修上の留意点

リプロダクティブヘルスケア、同演習、母性看護学実習で履修した内容は、十分理解したものととして授業を進行します。分娩期の助産診断に必要な知識・技術を統合し、演習において実践能力を高めていくことを目指します。

分娩介助技術習得にむけた演習では、自己トレーニングの時間が必要となります。

課題意識をもって主体的に学習し、分娩期における助産師の役割・態度について考察を深めること。

オフィスアワー・連絡先

オフィスアワーは特に指定しません。事前にアポイントをとり、リクエストしてください。

研究室 K405（第4研究・実習棟4階）

連絡先 hiroko-s@nuhw.ac.jp